

デジタル時代の著作権協議会（CCD）
平成23年度第3回権利問題研究会・著作権ビジネス研究会
合同研究会

議事要旨

日時：平成24年1月24日（月）14：00～16：00

場所：東京オペラシティタワー7階会議室

議題1：（講演）クラウド型音楽配信サービスの現状

議題2：その他

議長：権利問題研究会主査・久保田裕 著作権ビジネス研究会主査・椎名和夫

記

久保田権利問題研究会主査と椎名著作権ビジネス研究会主査が共同で議長をつとめた。議事に先立ち、両研究会の委員が知識を共有できる場として、本研究会の開催趣旨が告げられた。

議題1.（講演）クラウド型音楽配信サービスの現状

株式会社ジャパン・ライツ・クリアランス代表取締役社長、荒川祐二氏より、クラウド型音楽配信サービスの現状についてご講演いただいた。

欧米では、数々のクラウド型音楽サービスが既に開始されているが、2011年はGoogle社のGoogle Music、Apple社のiTunes in the Cloudの開始など大きな動きがみられた。これら欧米でのクラウド型音楽配信サービスの現状について、サービス類型を①サービス類型A、②サービス類型B、③サービス類型Cの3つに分類し、それぞれの類型について代表的サービスを事例として具体的にご紹介いただいた。また欧米のクラウド型音楽サービスがFacebookなどソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）との連携を深めており、それにより更にユーザー数が増加するなどメリットがある一方、ネットワークへの負荷が増大するなどの懸念点がある点も指摘された。

講演後の質疑応答では、欧米のクラウド型音楽配信サービスが日本でも展開されるかどうか、日本の事業者により同様のサービスが開始されるのか、クラウド型音楽配信サービスについて積極的にとらえられるのはどういった点か、などさまざまな視点から意見が交換された。

議題2. その他

特段の検討事項はなし。

以上